

第6学年 社会科学学習指導案

指導者

1 単元名 (小単元名)

～川上音二郎からのぞく自由民権運動～

明治維新から世界の中の日本へ

2 指導観

こんな子どもたちだから

- アンケートでは、子どもたちの40%が、「明治時代の富国強兵や文明開化について知っている」、30%が「板垣退助や伊藤博文などの業績について知っている」と答えており、これまでの歴史学習を通して、歴史上の人物やその時代の様子などへの関心が高くなってきており、本やテレビ番組などからもいろいろな知識を得ようとしている。(意欲・関心)
- 教科書や各種資料(年表・絵図・統計)などから自分の考えに必要な資料を収集し、根拠をもとに友達と聴き合い活動をしたり、社会的事象(事実)とその背景を関連付けながら考えを再構成したりしてきている。(学び方)
- 前単元では、聴き合い活動を通して江戸幕府の行った政策によって武士の時代が安定したことや、町人文化が栄え、新しい学問が起こったこと、江戸時代を生きた人々の工夫や努力、願いなどについて理解してきており、社会事象からその時代背景を考えることができるようになってきている。(認識)

こんな教材を使って

○単元のねらい

本単元は、「川上音二郎の「オッペケペー節」を通して、明治政府の政策に対する人々の思いや願いをとらえるとともに、自由民権運動の広がり近代国家としての社会の仕組みである憲法発布につながっていったことを理解すること」をねらいとしている。

○学習指導要領への意義

本単元では、川上音二郎に詳しい福岡市総合図書館のNさんと川上音二郎の生き方を通して明治時代の歴史を学ぶ。このような人物を教材として取り上げることは、人物の働きを共感的に理解することを通して我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情を育てるという点で価値高いと考える。

○テーマへの意義

子どもたちにとって、人物とかかわり、地域の先人の業績を通して歴史を学ぶことは、歴史学習への意欲や関心を高め、明治政府の政策や政府に対する人々の願いをより具体的に考えることが期待できる。したがって、現代社会の多様な価値観の中で生きていく子どもたちに考える力を身に付け、豊かな学びにつなげていくという点で意義深いと考える。

こんな手立てで(方法)

○つかむ段階では

幕末と明治の社会の様子を比較しながら川上音二郎と出会い、学習問題を設定する。学習問題に対する予想を聴き合い、自分の課題を把握し、自己評価をもとに課題追究に必要な学習計画を立てる。

○さぐる段階では

図書館のNさんと出会い、当時の社会の動きや人々の様子についての話を聴いたり、資料を集めたりする。調べたことを表現物にまとめ、同質グループで聴き合い活動をし、自分の考えに自信をもったり、根拠となる考えを増やしたりする。

○あらわす段階では

「明治政府の政策への批判」や「文明開化による新しい考え方」の異なる立場で学習問題についての考えを聴き合い、相手の考えのよさを受け入れながら合意点をもとに自分の考えを再構成する。また、ポートフォリオをもとに自分の考えの変容を振り返り、自由民権運動の広がりが憲法の制定につながり、近代国家としての社会の仕組みを整える上で大変重要な意味をもっていたことを理解する。

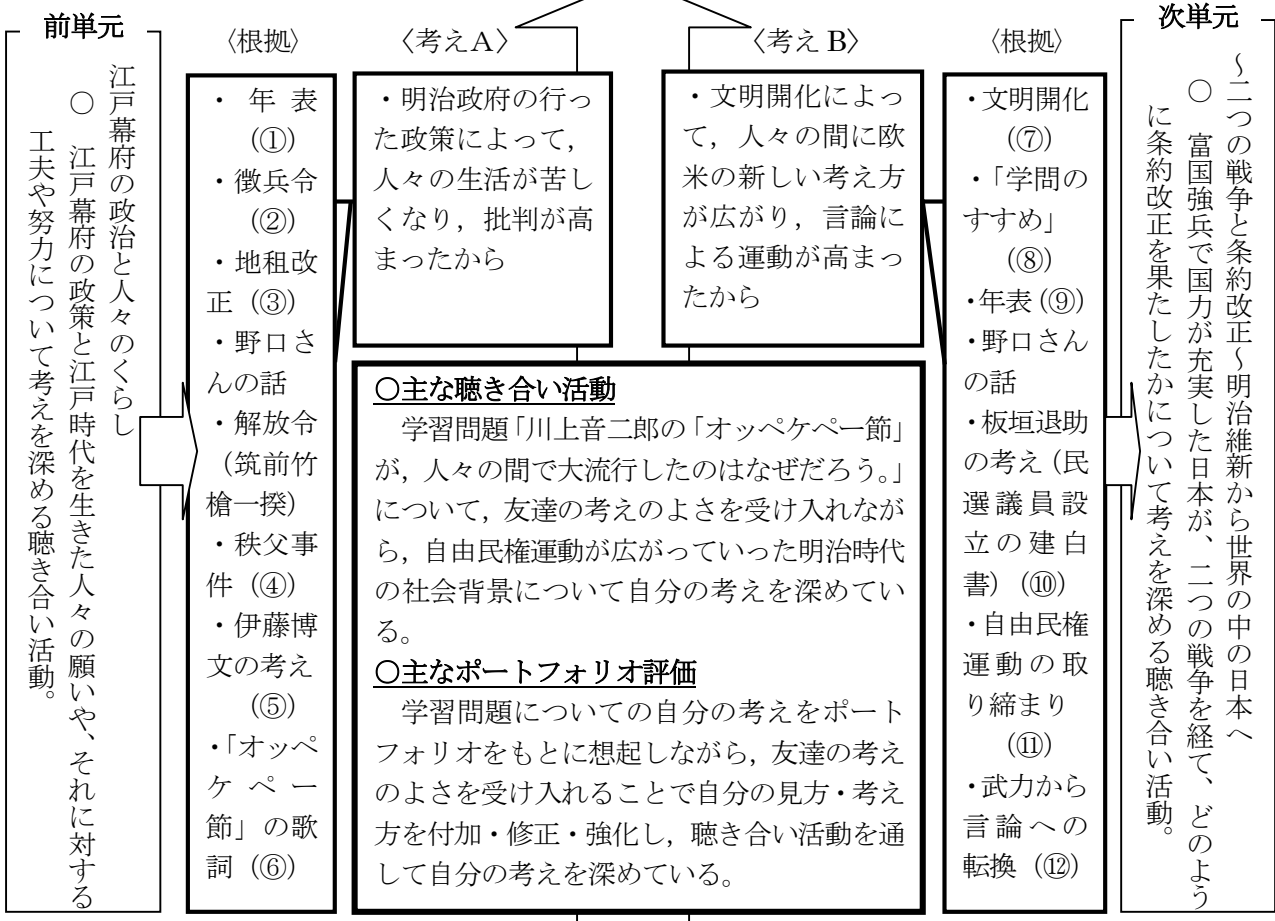
N(GT)さん

目指す子どもの姿

- ◎ 総合図書館のNさんとかかわりを通して、「オッペケペー節」が人々の間で大流行した明治の社会背景に関心をもち、自由民権運動の広がりについて意欲的に調べることができる。(意欲・関心)
- ◎ 年表や絵図、文章資料等を活用して調べ、表現物をもとに考えの根拠を示しながら聴き合い、社会的事象と背景を関連付けながら考えを再構成することができる。(学び方)
- ◎ 聴き合い活動を通して、自由民権運動の広がりとともに「オッペケペー節」が人々の間で流行し、欧米の文化を取り入れながら日本の近代化が推し進められたことを理解することができる。(認識)

3 単元カリキュラム

社会科部テーマ
人物とのかかわりを通して考える力を育てる社会科学学習



(考えAの資料)

資料①：年表	資料②：徴兵令
資料③：国の収入に占める地租の割合	
資料④：筑前竹槍一揆・秩父事件	資料⑤：伊藤博文の国づくり
資料⑥	「オッペケペー節」の歌詞

(考えBの資料)

資料⑦：文明開化	資料⑧
資料⑨：年表	学問のすすめ
資料⑩	資料⑪
自由民権運動の取締	板垣退助の民選議員設立の建白書
資料⑫：西南戦争	

4 指導計画 (計 1 1 時間)

段階	主な学習活動と内容	評価規準と子どもの姿 ◇=評価規準 ・=意識	指導上の留意点と評価方法 ○=留意点 ◆=評価方法	配時
つかむ	<p>1 様々な事実と出会い、学習問題をつくる。</p> <p>(1) 黒船の来航による影響について調べる。</p> <p>黒船の来航による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国と結んだ不平等条約 ・幕府の力の衰え ・開国と大政奉還 <p>(2) 新政府の政策や人々の暮らしの変化を調べ、学習問題をつくり、自分の課題をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保利通のめざした国づくりと諸改革 ・富国強兵と文明開化 ・人々の暮らしの変化 <p>西南戦争</p> <p style="text-align: center;">政府軍の勝利</p> <p style="text-align: center;">武力から言論へ</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>自由民権運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由民権運動が広がることに、川上音二郎の「オッペケペー節」が人々の間で大流行した事実を知る。 	<p>◇武士の世の中から新しい時代への変化について関心をもち、黒船の来航による影響について考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士たちが何だか慌てているぞ。 ・このころの外国船は長崎にしか出入りできなかったはずだよ。 ・ペリーはどんな目的で日本に来たのだろうか。 ・黒船の来航で、江戸幕府の鎖国政策が終わったんだな。 <p>◇新しい国づくりに活躍した人々に関心をもち、明治政府の諸改革について意欲的に調べている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保利通はどんな世の中を目指して改革を行ったのだろうか。 <p>◇明治政府の目指した国づくりと、それぞれの諸改革が人々に及ぼした影響について考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国のやり方がくらし 	<p>○新しい時代への変化に関心がもてるように、資料を提示したり、社会的事象と背景をつないで考えさせたりする。 《支援⑥⑨》</p> <p>◆発言・学習プリント分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;">黒船来航の絵</div> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;">文明開化の絵</div> <p>○川上音二郎の「オッペケペー節」に関心をもち、課題意識や追究意欲を高めるために、学習問題づくりの資料の内容や提示の仕方を工夫する。 《支援⑧⑨》</p> <p>◆学習プリント分析</p>	1
	<p>学習問題 : 川上音二郎の「オッペケペー節」が、人々の間で大流行したのはなぜだろう。</p> <p>課題を明確にし、先通しをもつ。</p> <p>(1) 学習問題について聴き合い、課題を明確にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習経験、生活経験からの予想 <p>(3) 聴き合い活動をし、自分の課題を明確にする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈子どもの予想〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○明治政府の政策で生活が苦しくなったから。 ○欧米の新しい考え方が民衆にも広がったから。 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【考えA】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治政府の行った政策によって、人々の生活が苦しくなり、批判が高まったから。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【考えB】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文明開化によって、欧米の新しい考え方が広がり、言論による運動が高まったから。 </div> </div>	<p>した理由について、当時の社会背景から予想している。</p> <p>◇考えマップに自分の考えを記入し、分類している。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">オッペケペー節をうたっている川上音二郎の絵</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>交流活動①</p> <ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・相違点をもとに課題を明らかにする聴き合い活動 </div> <p>発表させる。 《支援④⑨》</p> <p>◆ポートフォリオ分析</p>	1

<p>さ ぐ る</p>	<p>(2) 調べる内容・方法を決め、学習計画を立てる。</p> <p>3 学習計画に沿って調べ、表現物に考えを整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡市総合図書館のNさんの話を聴く。 自由民権運動について資料集やインターネットなどを活用して調べる。 政府の考えや民衆の願いについて調べる。 <p>4 表現物をもとに、中間交流をする。</p> <p>(1) 聴き合い活動をし、不十分な点を補う。</p> <p>(2) 表現物の整理をし、自分の考えをまとめる。</p>	<p>◇これから追究していく自分の課題を把握している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自由民権運動ってどんな運動だったのだろう。 <p>◇自分の課題に取り組み、意欲的に追究している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「オッペケペー節」には、どんな願いが込められているのかな。 当時の社会の様子と音二郎の行ったことを比べてみよう。 <p>◇調べたことをもとに、自分の考えを考えマップやフリップに整理している。</p> <p>◇友達と意欲的に聴き合い、自分の考えを付加・修正・強化している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の考えを取り入れて、もう一度考えをまとめよう。 <p>◇根拠を明らかにしながら、分かりやすく相手に伝える工夫をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の考えと根拠が繋がっているか、しっかりと聴こう。 自分の考えや根拠とどこが違うのかな。 考えのよさや共通点を考えマップに書き加えよう。 <p>◇聴き合い活動をして、これまでの自分の考えを振り返ったり、見直したりしながら学習問題の答えについて考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 音二郎の「オッペケペー節」には、よりよい社会を願う気持ちがつまっているんだな。 <p>◇合意点をもとに自分の考えを再構成し、考えの変容をとらえている。</p> <p>◇学習を生かして、自分の生活や将来への思いを「オッペケペー節」で表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 音二郎のように自分たちの生活をよりよくする歌を歌おう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自己評価カード分析 ○個に応じた追究を可能にするために、課題別に内容や方法を交流させる。 《支援①⑤》 ◆学習プリント分析 ○自分の考えの根拠となる事実を中心に集めさせる。 《支援③⑧》 ◆考えマップ・フリップ分析 ○同質グループで事前に交流させ、中間交流に備えさせる。 《支援②⑤》 	<p>3</p>		
<p>あ ら わ す</p>	<p>5 「オッペケペー節」が流行したわけについて全体交流をする。</p> <p>(1) 聴き合い活動をし、友達の考えのよさから共通点、合意点を見付ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">学習問題</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【考えA】 ・政府の政策による生活苦への批判</p> </td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【考えB】 ・文明開化による新しい考え方</p> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">⇕</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><共通点> ・政府の政策に不満をもっている。 ・自分たちの声を政府に届けたい。</p> </div> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">⇓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>合意点</p> </div> </div> <p>(2) 聴き合い活動をもとに、自分の考えを再構成する。</p> <p>6 単元全体を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「オッペケペー節」を作り、自分の生活や将来への思いを表す。 	<p>【考えA】 ・政府の政策による生活苦への批判</p>	<p>【考えB】 ・文明開化による新しい考え方</p>	<p>◇調べたことをもとに、自分の考えを考えマップやフリップに整理している。</p> <p>◇友達と意欲的に聴き合い、自分の考えを付加・修正・強化している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の考えを取り入れて、もう一度考えをまとめよう。 <p>◇根拠を明らかにしながら、分かりやすく相手に伝える工夫をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の考えと根拠が繋がっているか、しっかりと聴こう。 自分の考えや根拠とどこが違うのかな。 考えのよさや共通点を考えマップに書き加えよう。 <p>◇聴き合い活動をして、これまでの自分の考えを振り返ったり、見直したりしながら学習問題の答えについて考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 音二郎の「オッペケペー節」には、よりよい社会を願う気持ちがつまっているんだな。 <p>◇合意点をもとに自分の考えを再構成し、考えの変容をとらえている。</p> <p>◇学習を生かして、自分の生活や将来への思いを「オッペケペー節」で表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 音二郎のように自分たちの生活をよりよくする歌を歌おう。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">交流活動②</p> <ul style="list-style-type: none"> ●同質グループ ・不十分な点を補い、考えを整理する聴き合い活動 </div> <ul style="list-style-type: none"> ◆ポートフォリオ分析 ◆自己評価カード分析 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">交流活動③</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異質グループ・全体 ・考えのよさを見つけ、共通点・合意点をもとに考えを再構成する聴き合い活動 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○異質グループで交流させ、共通点を見つけさせる。 《支援④⑨》 ◆考えマップ分析 ○ポートフォリオで振り返らせながら合意点を考えさせる。 《支援⑥⑧》 ◆ポートフォリオ分析 ◆自己評価カード分析 ○板書やポートフォリオを振り返らせ、学習問題に対する自分の考えを再構成させる。 《支援⑤⑦》 ◆考えマップ・発言分析 ○自分の生活や将来への願いや期待を考えさせる。 《支援②⑤》 ◆ポートフォリオ分析 	<p>1</p> <p>1 本 時</p> <p>1</p> <p>1</p>
<p>【考えA】 ・政府の政策による生活苦への批判</p>	<p>【考えB】 ・文明開化による新しい考え方</p>					

5 本時

聴き合うことを通して、「オッペケペー節」の流行した当時の社会について考えさせる場面

(9/11)

6 本時の目標

- 「オッペケペー節」が大流行したわけについて聴き合い、我が国は明治維新や文明開化など、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めてきたことを理解できる。(学習指導要領から)
- 聴き合い活動を通して、自分の考えと友達の考えを比べたり、ポートフォリオをもとに自分の考えを振り返ったりしながら、「オッペケペー節」が大流行したわけについて考えを深めることができる。(テーマから)

7 本時の授業仮説

自分の考えを再構成する聴き合い活動と、自分の考えの変容を振り返るポートフォリオ評価活動を行えば、政府の政策による民衆への影響や文明開化によって民衆の中にも欧米の新しい考え方が広がったことを理解し、明治政府が欧米諸国に対する遅れを取り戻すために推し進めた富国強兵政策と民衆による自由民権運動の広がり等の面から「オッペケペー節」が流行した社会背景を考えることができるであろう。

8 本時指導の考え方

○本時のねらい

本時は、学習問題の答えについて、互いの考えを聴き合うことを通して、友達の見方・考え方のよさに気づき、「オッペケペー節」が人々の間で大流行した当時の社会背景について考えさせることをねらいとしている。

前時までに子どもたちは、学習問題「川上音二郎の「オッペケペー節」が、全国で大流行したのはなぜだろう。」に対する2つの考え〔A：明治政府の行った政策によって、人々の生活が苦しくなり、批判が高まったから〕と〔B：文明開化によって、欧米の新しい考え方が広がり、言論による運動が高まったから〕について、自分なりの課題をもって意欲的に追究してきており、自分の考えとその根拠となる資料を表現物にまとめ、同質グループで聴き合い活動をしてきている。

○交流活動の工夫について

まず、考えAと考えBそれぞれの立場でグループでの聴き合い活動を行う。これは、違う考えの友達と聴き合うことで、友達の考えと根拠のつながりを確かめることと同時に、共通点「政府の政策に対して不満をもち、自分たちの声を政府に届けて世の中を変えたい。」を導き出すためである。そのために、発表者には、考えを整理したフリップとその根拠となる資料をまとめたポートフォリオを指しながら相手に分かりやすく伝えさせる。聴き手には、学習問題に対して友達の考えと根拠に妥当性があるかを「考えのよさ」として聴かせ、発表者に確かめと質問をさせる。

次に、共通点を受けて全体での聴き合い活動を行う。その際、明治政府の政策や日本で起こっている自由民権運動を諸外国はどう思っているのかを考えさせることで合意点を導き出させ、「オッペケペー節」が大流行した背景を考えさせたい。子どもたちには前単元での学習をポートフォリオで振り返らせながら考えさせ、教師は子どもたちの思考をうながす資料を提示する。

最後に、合意点をもとに自分の考えの変容を振り返らせ、自己評価カードを書かせる。

○評価活動の工夫について

前時学習までに自分の考えを蓄積したポートフォリオを、本時では次の3点で活用させる。①グループでの聴き合い活動における発表補助資料②全体での聴き合い活動における関係資料③自己評価時における自分の考えの変容を振り返るための比較資料である。この3点でポートフォリオ評価活動を行うことで、友達の考えのよさを見いだし、合意点から自分の考えに取り入れたいものを考えマップや自己評価カードに書かせ、考えの変容をつかませることができると考える。このように評価活動を工夫することで、友達との対話を通して学習することへの価値と期待感を高めたい。

・規準に満たない子への支援

本時では、明治維新後の諸改革が人々の生活やその後の政策に及ぼした影響を考えさせる。従って、相手の考えのよさを受け入れさせながら、前単元で学習した江戸時代の社会背景と比べさせることで、自分の考えに付加・修正・強化できるものをとらえさせたい。

9 準備

指示棒、各種資料(年表、写真、絵図等)、フリップ、考えマップ、ポートフォリオ、自己評価カード

10 本時の展開

学習活動と内容	教師の支援	評価基準		資料
1 これまでの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。	○本時のめあてを確認し、学習の見通しをもたせる。	基準A	基準B	「オッペケペー節」の音二郎の拡大図
学習問題 : 川上音二郎の「オッペケペー節」が人々の間で流行したのは、なぜだろう。		・意欲的に聴き合いをしようと、本時交流への気持ちを高めている。		
本時のめあて : 「オッペケペー節」が流行したわけについて聴き合い、友達の考えのよさを見付け、自分の考えを深めよう。				
2 聴き合い活動をする。 (1) 異質グループで聴き合う。 ○ 自分の考えと友達の考えを比べ、考えのよさを見つける。 ○ 考えマップに書き加える。	○考えの違いが視覚的にわかるように板書の構成を工夫する。 ○考えと根拠の妥当性を「考えのよさ」と	・ポートフォリオを活用しながら自分の考えを筋道立てて発表し、相手に分かりやすく伝えている。	・ポートフォリオの資料を指しながら自分の考えを発表し、相手に伝えている。	「オッペケペー節」の映像資料 フリップ
【考えA】 ・明治政府の行った政策によって、人々の生活が苦しくなり、批判が高まったから。 《根拠の例》 ・農民の蜂起 ・徴兵令 ・地租改正	【考えB】 ・文明開化によって、欧米の新しい考え方が広がり、言論による運動が高まったから。 《根拠の例》 ・文明開化 ・「学問のすすめ」 ・自由民権運動			
<共通点> ・政府の政策に不満をもっている。 ・自分たちの声を政府に届けたい。	して、受け入れられるものをマップに書き加えるようにうながす。	・ポートフォリオで前単元とつなぎながら、自由民権運動か広がった背景についての自分の考えを筋道立てて伝えている。	・自由民権運動が広がった背景について、自分の考えを筋道立てて伝えている。	自由民権運動の広がりを示す風刺画
<合意点> 政府の政策に不満をもった民衆は、よりよい生活を願って、自由民権運動を広げていき、欧米に追いつきたい政府も自由民権運動を認めざるを得なかったことが「オッペケペー節」の大流行につながった。	○諸外国が日本をどう見ているのか考えさせ、合意点を導くための資料を提示する。			
<本時でめざす子どもの姿> 私は、「オッペケペー節」が大流行したのは、明治政府の政策で人々の生活が苦しくなり、批判が高まったからだと思っていたけど、○○さんの「学問のすすめ」の資料から、「文明開化によって、欧米の新しい考え方が広がり、言論による運動が高まったから」という考えもよく分かりました。また、民衆は、よりよい生活を願って自由民権運動を広げていき、欧米に追いつきたい政府も自由民権運動を認めざるを得なかったことも分かりました。この点を取り入れて、自分の考えをつくり直してみたいです。		基準Bに達しない子への支援 ・友達の考えのよさとはじめの自分の考えを振り返らせ、考えが変容した点をとらえさせる。	自己評価カード	
4 次時の学習を知る。 ○ 自己評価カードをもとに、学習問題についての考えを再構成することを伝える。	○はじめの考えを振り返らせ、考えの変容を中心に自己評価カードに書かせる。			

